

FreezeSafe 温度低下検知インジケータ

コールドチェーンでは、設定温度が維持されていることの確認が重要です。
SpotSee FreezeSafeインジケータは、商品が設定温度以下の低温にさらされた時の記録を残します。

特徴

- 簡単読み取り：温度が規定温度を下回ると、白色からマゼンタ色に変色します。コールドチェーンが維持されているかどうかの証拠となります。
- 簡単使用：予冷、事前準備の必要なし。
- 簡単導入：コストパフォーマンスにすぐれ、貼るだけで簡単に温度管理をすることが可能です。

使用方法

モニターする製品に直接貼り付けるか、包装の内側に設置します。受取人に見える位置に貼付することを推奨します。（清潔で乾燥した表面に貼り付けてください。）FreezeSafeが規定温度の±1℃以下にさらされると、インジケータが白色からマゼンタ色に変わります。

用途

- ワクチン(Vaccine)、血液パック (Blood-pack)、医薬品 (Pharmaceutical product)、化学薬品(Chemicals)、温度敏感物(Thermo-sensitive products)など。
- 低温物流、倉庫での保管、荷物の仕分けや積み込み、トラック運搬までの全行程を管理した物流など。



仕様

反応温度	0°C / 32°F 2°C / 36°F
反応時間	30分以内 (0°C) 90分以内 (2°C)
温度精度	±1°C / ±2°F
サイズ	21 x 21 mm
変色	白色からマゼンタ色
保管条件	直射日光を避け、15°C~25°Cの間で保管
保管期間	1年



アイピー技研株式会社

〒170-0003 東京都豊島区駒込2-3-1
(六興ビル)

<https://ondolab.com/>

TEL: 03-3917-3121 (代表)

E-mail: info@ondolab.com

ONDOLAB